

公表日

平成30年11月16日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30年度球磨川水系河道域土砂動態調査検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 安原 達 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契約年月日	平成30年11月16日
契約業者名	日本工営(株)
契約業者の住所	東京都千代田区九段北1-14-6
契約金額	29,980,800円(税込み)
予定価格	29,980,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	八代河川国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年11月17日
履行期間(至)	令和元年8月20日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成30年度 球磨川水系河道域土砂動態調査検討業務
2. 履行場所 熊本県八代市
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区東比恵1丁目2番12号
会社名：日本工営 株式会社 福岡支店
電話：(092)475-7131
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、球磨川水系の河道特性を踏まえ、主要な横断工作物の存在や運用が河道等に及ぼす土砂動態の影響について調査・把握すると共に、河川管理上の課題やその要因分析を行い、今後の適切な河川整備や河川管理のための基礎的検討を行うものである。

- 2) 業務の内容

本業務は、球磨川水系の土砂動態の影響について調査・把握すると共に、課題抽出やその要因分析を行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「配置予定技術者の資格及び実績等」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における「有益な代替案、重要事項の指摘」が記載されていること、及び特定テーマの「球磨川の河道域特性を考慮した土砂動態の課題抽出における留意点について」に対する技術提案について、「着眼点、問題点、解決方法等」について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 調査課長